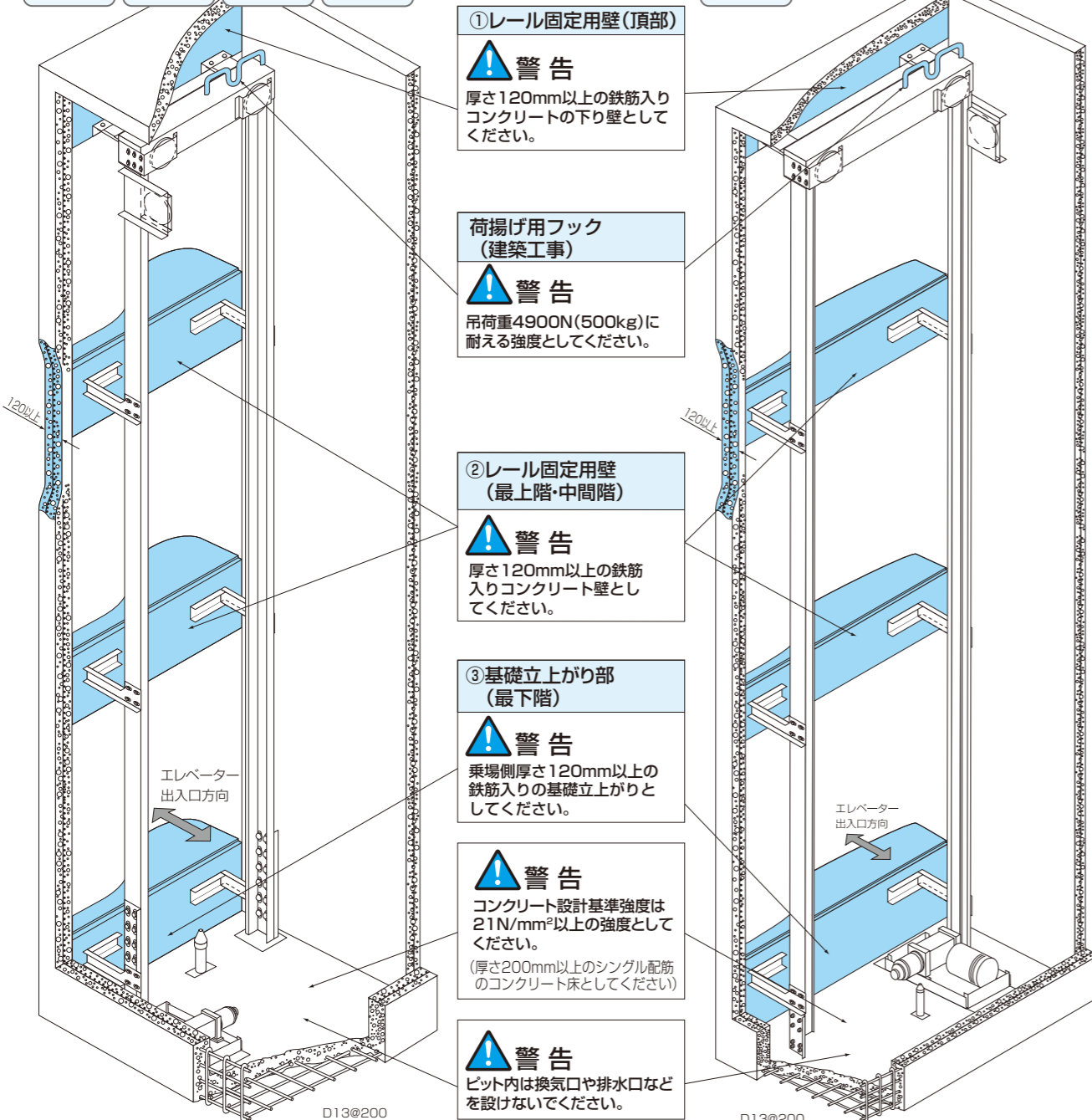


標準断面図

昇降路の構造

グランデ	ファミリー	DXアバンティ	DX禰
DXファイナウッド	ファミロング	コンパクト	モアグランデ
モアプラス	モアロング	モアスタンダード	Rプラス

ジュニア



①レール固定用壁(頂部)
警告
 厚さ120mm以上の鉄筋入りコンクリートの下り壁としてください。

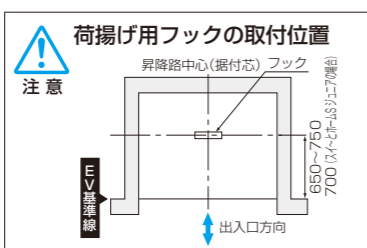
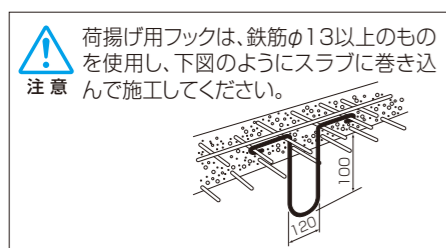
荷揚げ用フック(建築工事)
警告
 吊荷重4900N(500kg)に耐える強度としてください。

②レール固定用壁(最上階・中間階)
警告
 厚さ120mm以上の鉄筋入りコンクリート壁としてください。

③基礎立上がり部(最下階)
警告
 乗場側厚さ120mm以上の鉄筋入りの基礎立上がりとしてください。

警告
 コンクリート設計基準強度は21N/mm²以上の強度としてください。
 (厚さ200mm以上のシングル配筋のコンクリート床としてください)

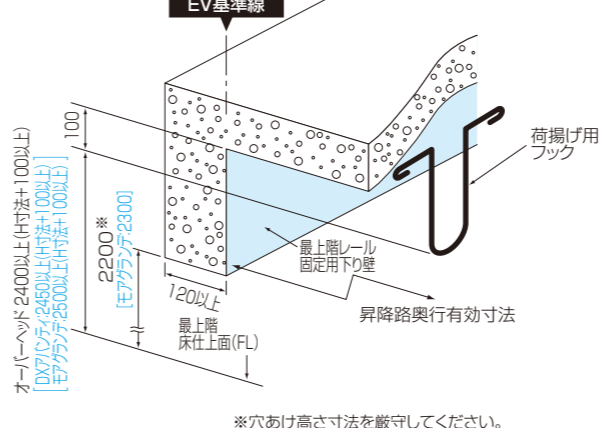
警告
 ビット内は換気口や排水口などを設けないでください。



注意
 階高が2400mm*1であっても、上部階の床厚が200mmを超える場合は、穴あけ高さ2200mm*2を確保できず、乗場ユニットを設置することができません。
 ※1 遮煙乗場ドア適用の場合は2450mm。
 ※2 「モアグランデ」または「出入口天井高さ100mmUP(オプション)適用の場合は2500mm(2550mm) 遮煙」
 ※3 「モアスタンダード」または「出入口天井高さ100mmUP(オプション)適用の場合は2300mm。

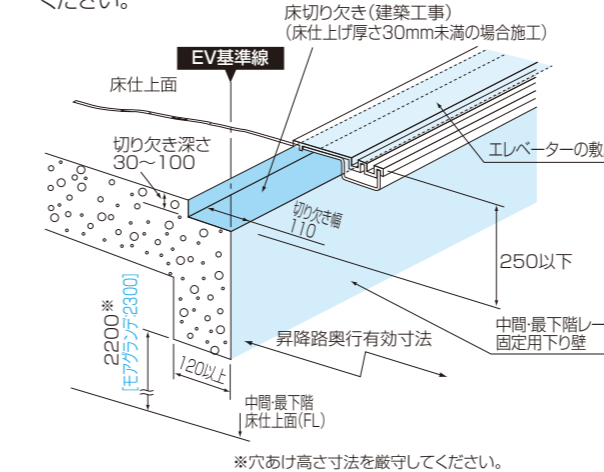
レール固定用壁(頂部)

●レール固定用ブラケットを下り壁に設置しますので、厚さ120mm以上の鉄筋コンクリートの下り壁を設けてください。(左図①)



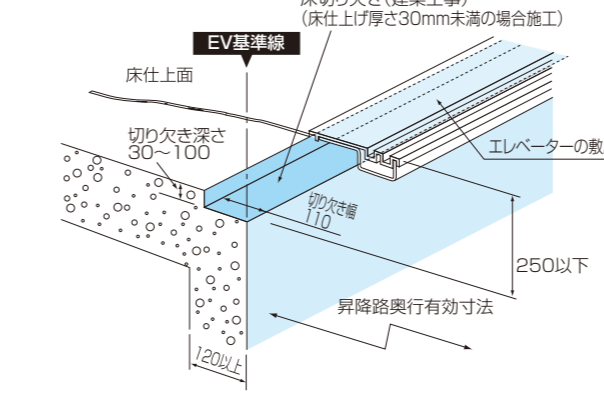
レール固定用壁(最上階・中間階)

●レール固定用ブラケットを設置しますので、厚さ120mm以上の鉄筋入りコンクリート壁を設けてください。(左図②)
 ●床仕上げ厚さは250mm以下としてください。但し、床仕上げ厚さが30mm未満の場合は乗場機器設置のために切り欠き(床仕上げ面より深さ30~100mm)をしてください。



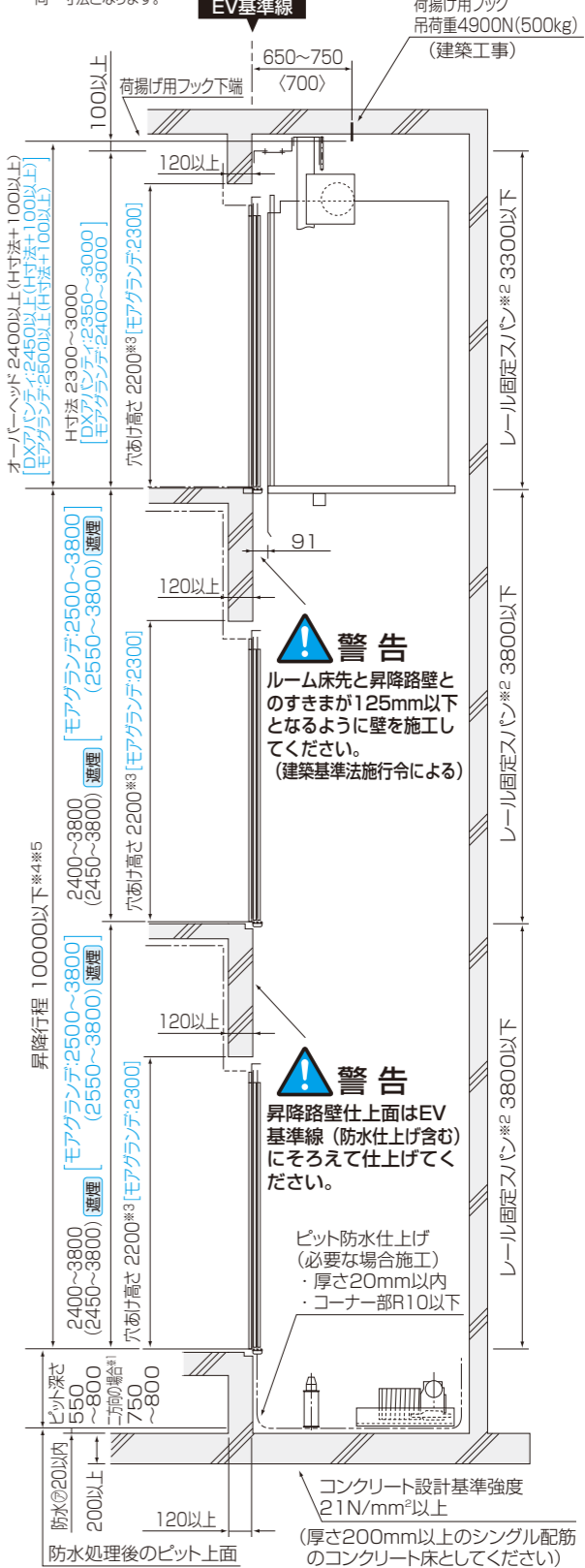
基礎立上がり部(最下階)

●レール固定用ブラケットを設置しますので、厚さ120mm以上の基礎の仕上がり方を設けてください。(左図③)また、防水施工の場合は防水面がEV基準線となります。
 ●床仕上げ厚さは250mm以下としてください。但し、床仕上げ厚さが30mm未満の場合は乗場機器設置のために切り欠き(床仕上げ面より深さ30~100mm)をしてください。



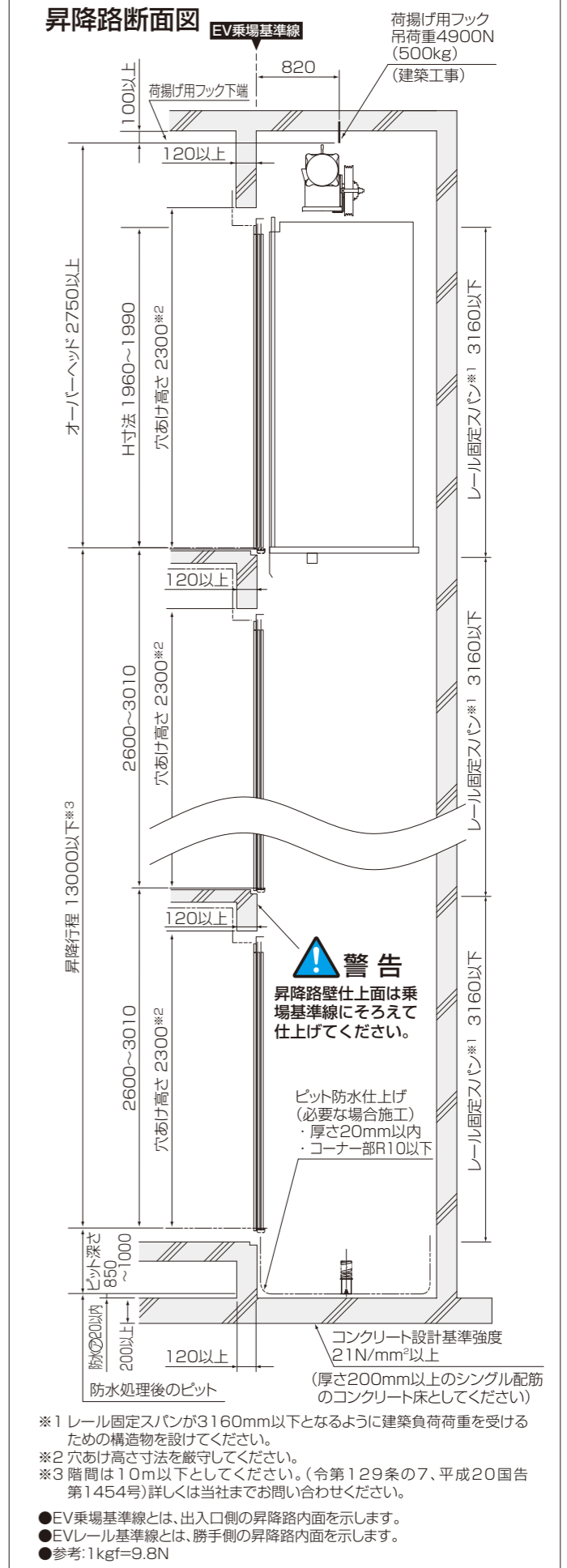
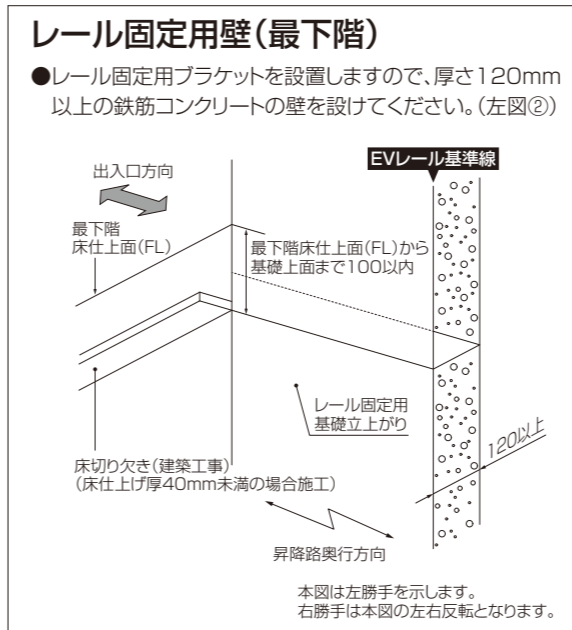
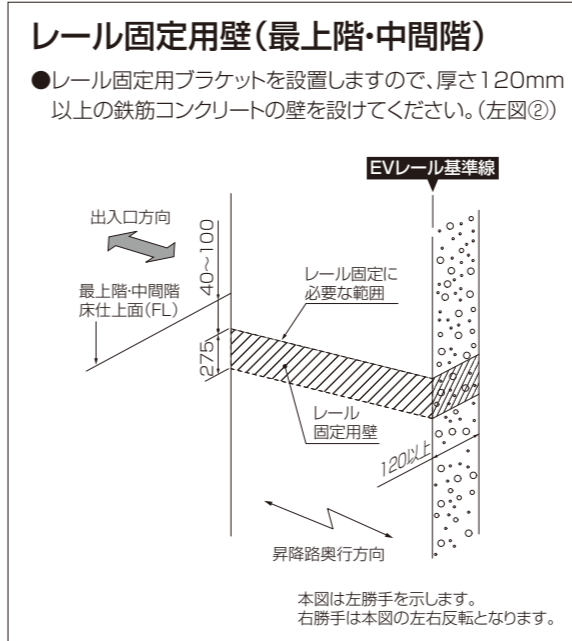
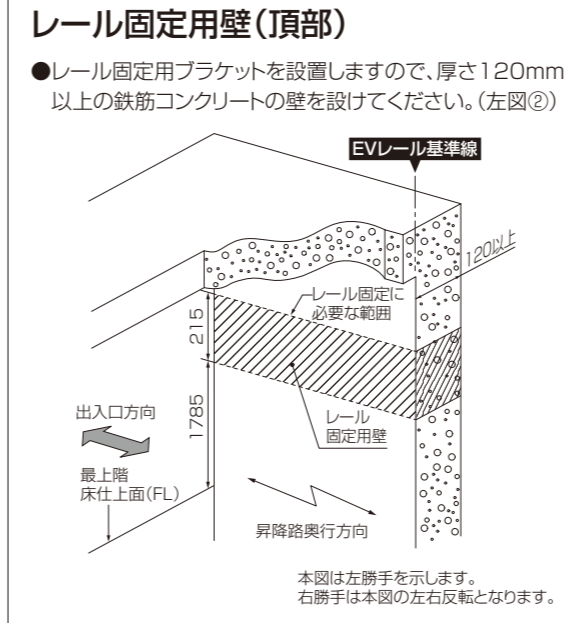
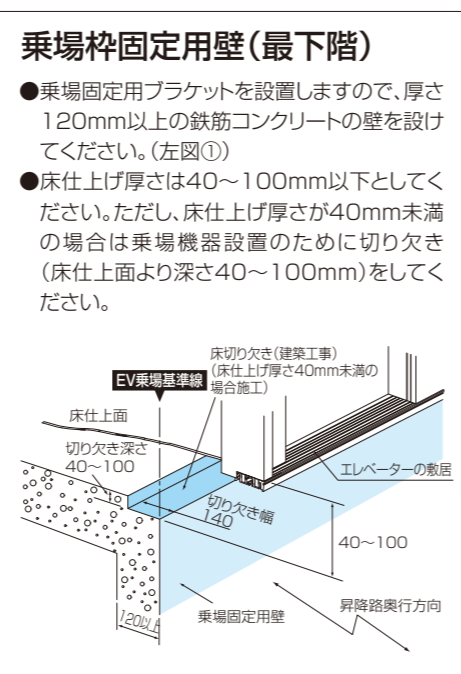
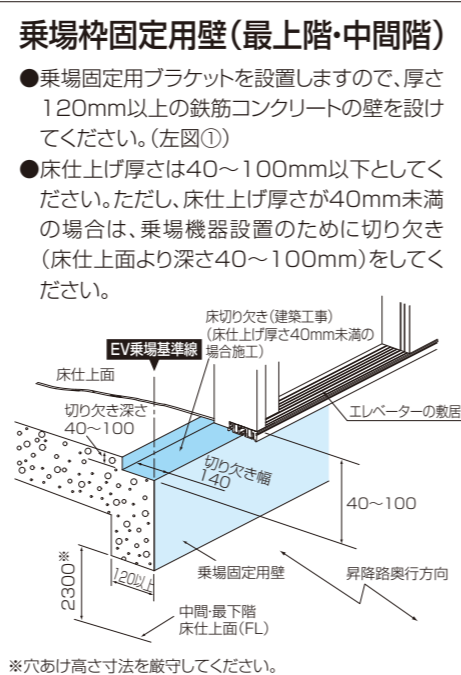
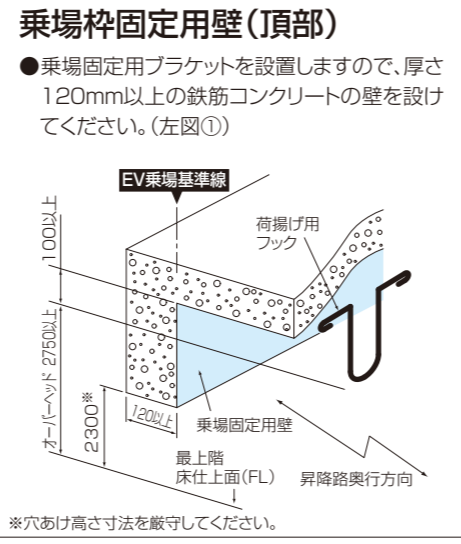
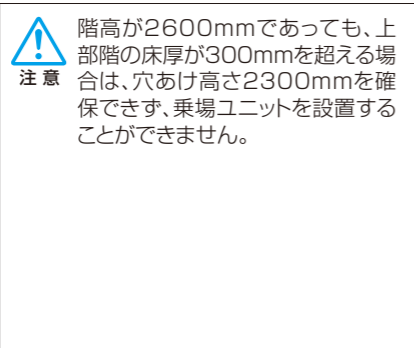
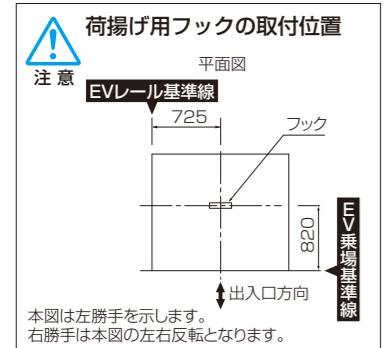
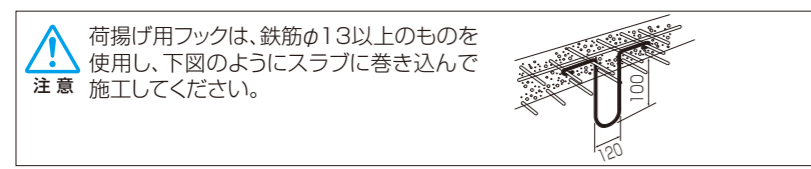
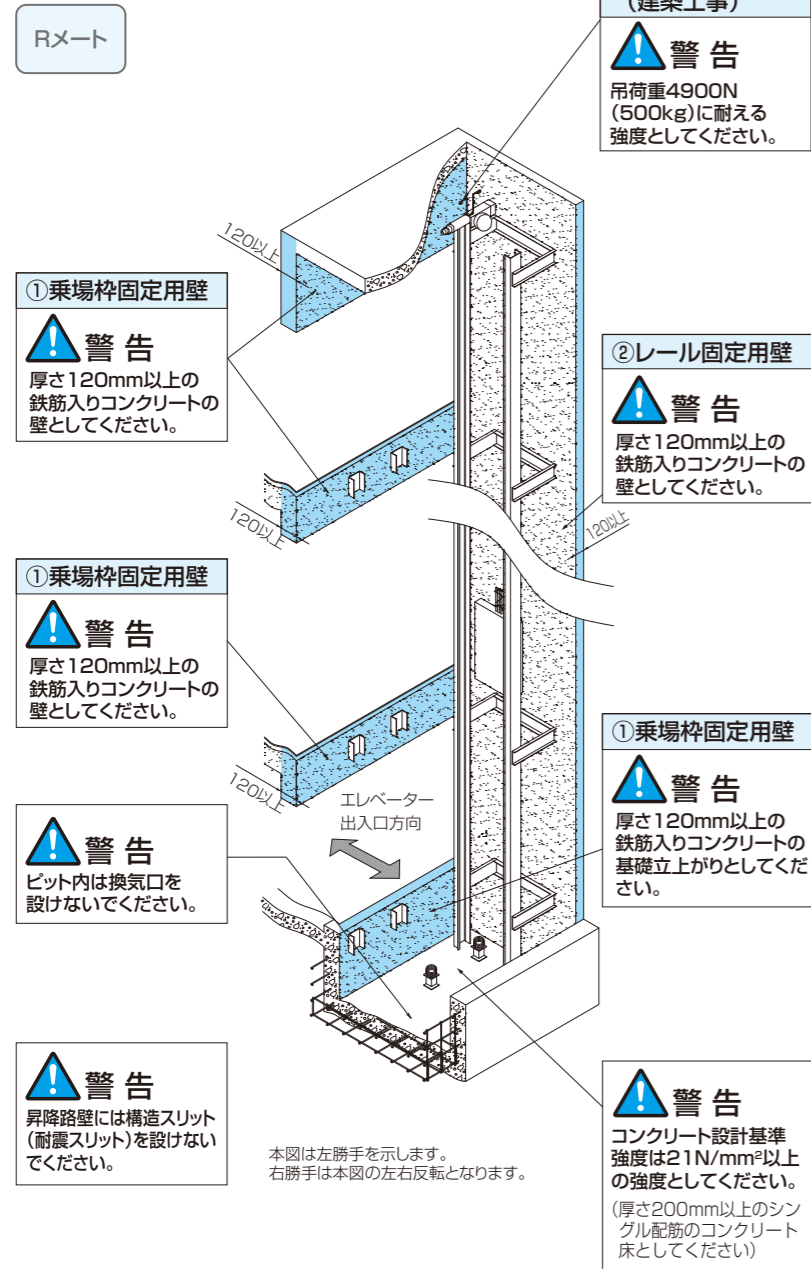
昇降路断面図

●遮煙の値は遮煙乗場ドア適用の場合の寸法を示します。
 ●()内の数値は「スイ〜とホームS ジュニア」の寸法を示します。
 ●出入口天井高さ100mmUP(オプション)適用の場合は「スイ〜とモアS モアグランデ」と同一寸法となります。



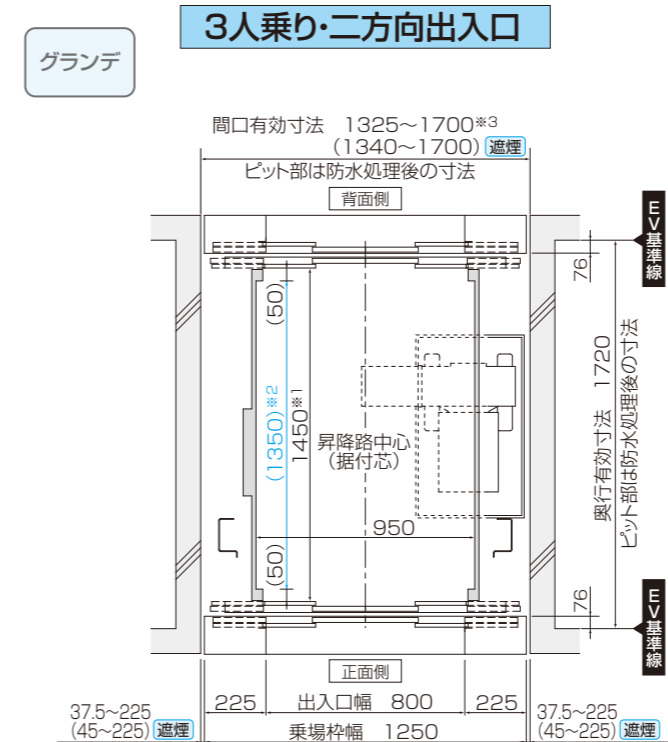
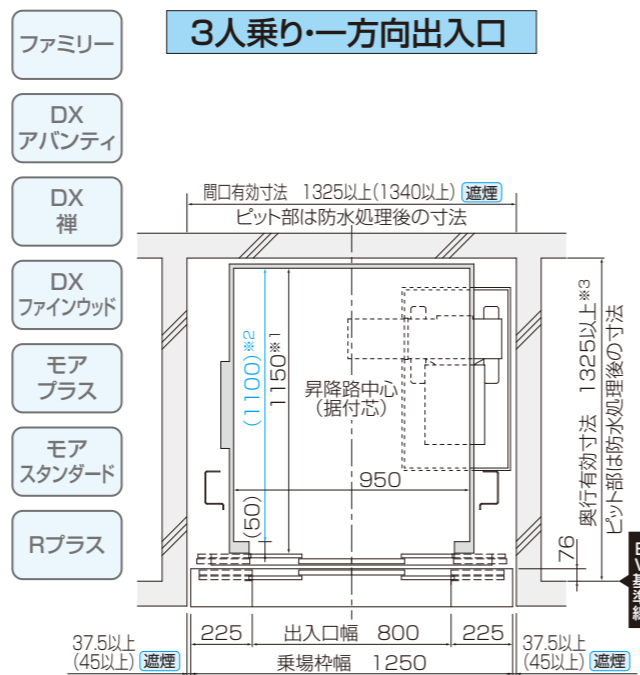
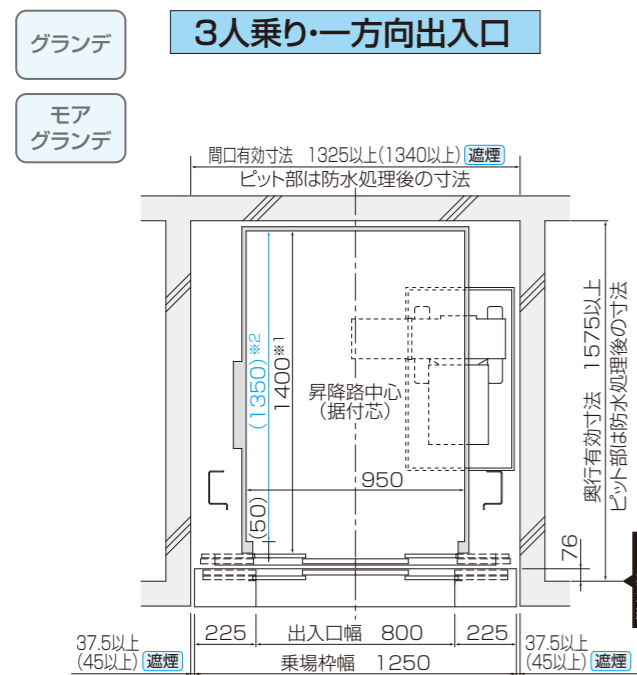
※1 「スイ〜とホームS ジュニア」「スイ〜とモアS モアグランデ」「スイ〜とメゾンRプラス」は二方向出入口を選択できません。
 ※2 レール固定用径が3800mm以下(最上階は3300mm以下)となるように建築負荷荷重を受けるための構造物を設けてください。
 ※3 穴あけ高さ寸法を厳守してください。
 ※4 階間は9.3m以下としてください。(令第129条の10、平成20年告示第1536号)詳しくは当社までお問い合わせください。
 ※5 昇降行程10m超仕様(オプション)適用の場合(ファミリー、DX一方向出入口のみ)昇降行程最大13m。
 ●EV基準線とは、出入口側の昇降路内面を示します。
 ●参考: 1kgf=9.8N

標準断面図 昇降路の構造



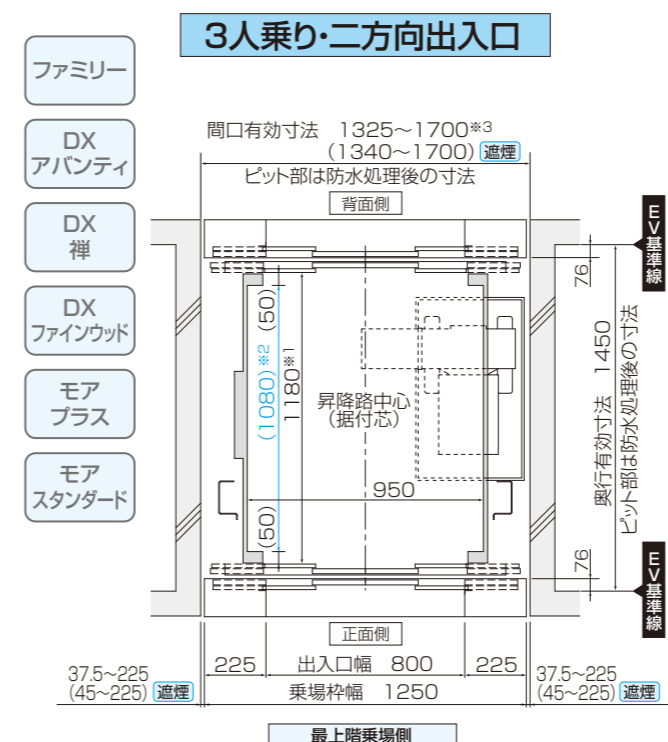
標準平面図 遮煙乗場ドア適用の場合は、一部寸法が異なりますので、詳しくは69～74ページをご参照ください。 (遮煙)の値は遮煙乗場ドア適用の場合の寸法を示します。

- 下図の昇降路有効寸法を確保してください。
- 電気・電話工事は75～79、81ページをご参照ください。
- EV基準線、二方向出入口の留意点につきましては11～14ページをご参照ください。



最上階乗場側

※1 確認申請及び建築基準法による床面積計算時のルーム奥行有効寸法は、踏込部の100mmを除いた1350mmとなります。
 ※2 記載の値は、踏込部(センサー感知部分)を除いた奥行有効寸法です。
 ※3 間口有効寸法最大の1700mmの場合、有効寸法の中心が据付芯となります。



最上階乗場側

※1 確認申請及び建築基準法による床面積計算時のルーム奥行有効寸法は、踏込部の100mmを除いた1080mmとなります。
 ※2 記載の値は、踏込部(センサー感知部分)を除いた奥行有効寸法です。
 ※3 間口有効寸法最大の1700mmの場合、有効寸法の中心が据付芯となります。

ワンポイント!

奥行有効寸法>1450(1720)mmとなる場合

下図のように奥行有効寸法が1450(1720)mmより大きい場合には、奥行有効寸法が1450(1720)mmとなるよう必ず固定用壁(床/頂部)を施工してください。

平面図

背面側

正面側

EV基準線

EV基準線

固定用壁(床/頂部)

昇降路奥行有効寸法 1450(1720)

()内の数値は「スイ〜とホームS グランデ」の寸法を示します。

断面図

EV基準線

EV基準線

固定用壁(頂部)

正面側

固定用壁(床)

背面側

昇降路奥行有効寸法 1450(1720)

警告

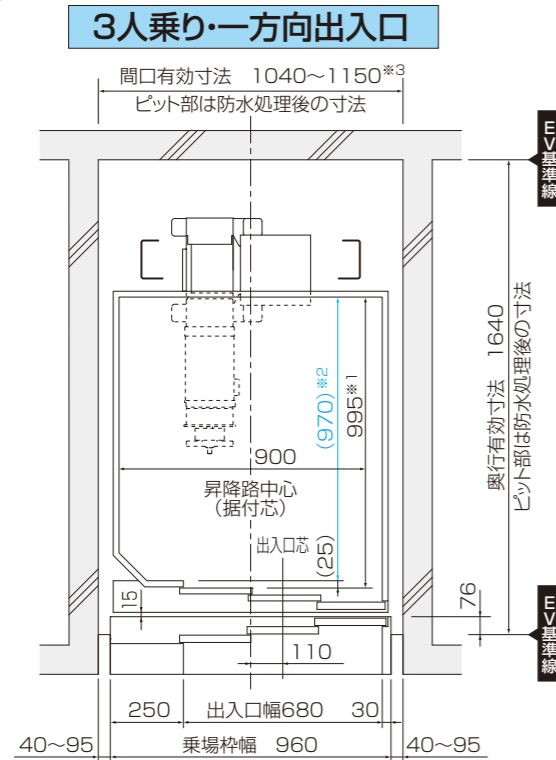
ルーム床先と昇降路壁とのすきまが125mm以下となるように壁を施工してください。
 (建築基準法施行令による)

()内の数値は「スイ〜とホームS グランデ」の寸法を示します。

標準平面図

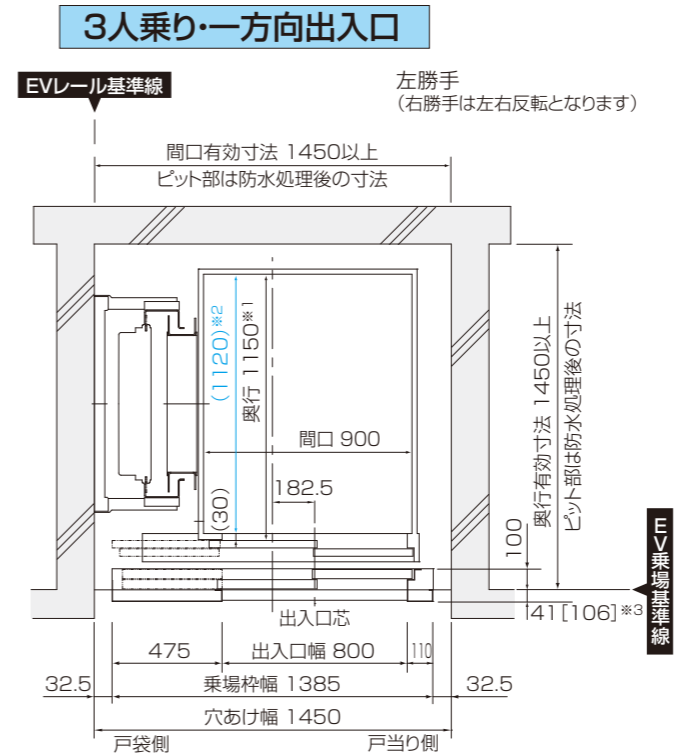
- 下図の昇降路有効寸法を確保してください。
- 電気・電話工事は75～78、80、81ページをご参照ください。
- EV基準線の留意点につきましては11、15ページをご参照ください。

ファミスリム



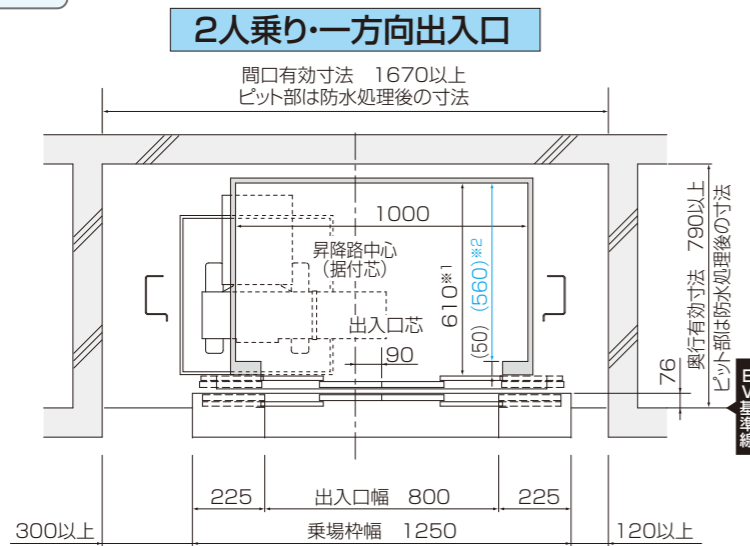
- ※1 確認申請及び建築基準法による床面積計算時のルーム奥行有効寸法は、踏込部の25mmを除いた970mmとなります。
- ※2 記載の値は、踏込部を除いた奥行有効寸法です。
- ※3 間口有効寸法最大の1150mmの場合、有効寸法の中心が据付芯となります。

Rメート



- ※1 確認申請および建築基準法による床面積計算時のルーム奥行寸法は、踏込部の30mmを除いた1120mmとなります。
- ※2 記載の値は、踏込部を除いた奥行有効寸法となります。
- ※3 []内の数値は、最上階を示します。

ジュニア



- ※1 確認申請及び建築基準法による、床面積計算時のルーム奥行有効寸法は、踏込部の50mmを除いた560mmとなります。
- ※2 記載の値は、踏込部(センサー感知部分)を除いた奥行有効寸法です。
- ※3 遮煙乗場トア適用時の昇降路寸法は標準寸法と同じになります。